

科目名	ヘルスコミュニケーション特論	授業形態	講義(主)・演習(併用)
英語科目名	Advanced Studies in Health Communication	開講学期	後期
対象学年	1年次	単位数	2単位
代表教員	大野 直子	ナンバリング	SOM512
担当教員	大野 直子		
授業概要			
全体内容	ヘルスコミュニケーション学とは、医療・公衆衛生分野を対象としたコミュニケーション学であり、健康や医療に関連した知識や情報などのコミュニケーションを対象とする。本講義では、効果的なコミュニケーションを実践するために必要な、(1) コミュニケーションの基本的な理論、(2) コミュニケーションの具体的なスキル、(3) コミュニケーションの研究方法などを取り扱う。本講義の受講によって、医療コミュニケーションを実践し、改善していくために必要な知識を得ることが出来る。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文献レビューにより、ヘルスコミュニケーションの文献を検索できる。 2. ヘルスコミュニケーションに関する英語文献を読み、ディスカッションすることが出来る。 3. ヘルスコミュニケーションの関連のトピックについて、調査し意見を発表できる。 		
授業の位置づけ	専門科目 (グローバルヘルスサービス専門領域), 選択科目		
ディプロマ・ポリシー, コンピテンシーとの関連	ディプロマ・ポリシーのうち、「知識と理解 (DP1)」「知識と理解の活用 (DP2)」「判断力 (DP3)」に関連している。		
履修上の注意, 履修要件	グループワークを実施する。事前・事後学修においてグループ内で意見交換を行い発表に備えること。		
成績評価の方法			
評価方法	講義への参加度 (40%), 発表 (60%) による。		
評価基準	参加度: 自分から積極的に議論を始めたり深めたりする態度をとっているか 発表: 発表は論理的で資料に工夫がされているか		
試験・課題等に対するフィードバック方法			
前回授業の内容に関する全体的評価を次の授業の始めに述べる。			
テキスト			
石川ひろの. 保健医療専門職のためのヘルスコミュニケーション学入門. 大修館書店. (ISBN978-4469268829)			
参考文献			
石川ひろの, 奥原剛, 他著. 人間関係論 (系統看護学講座 基礎分野). 医学書院. (ISBN978-4-260-03170-7)			

授業計画				
授業回	担当者	授業内容	授業方法※	予習・復習・レポート 課題等と学習時間
1	大野 直子	ヘルスコミュニケーション 概論	講義	【予習】参考文献の関 連箇所を読んでおく (120分)。 【復習】講義の要点を 確認し関連知識を検 索追記してノートに まとめる(120分)。
2	大野 直子	ヘルスコミュニケーション 各論	講義	【予習】参考文献の関 連箇所を読んでおく (120分)。 【復習】講義の要点を 確認し関連知識を検 索追記してノートに まとめる(120分)。
3	大野 直子	ヘルスコミュニケーション の研究	反転授業	【予習】参考文献の関 連箇所を読んでおく (120分)。 【復習】講義の要点を 確認し関連知識を検 索追記してノートに まとめる(120分)。
4	大野 直子	行動変容のためのヘルスコ ミュニケーション	講義	【予習】参考文献の関 連箇所を読んでおく (120分)。 【復習】講義の要点を 確認し関連知識を検 索追記してノートに まとめる(120分)。
5	大野 直子	リスクコミュニケーション	講義	【予習】参考文献の関 連箇所を読んでおく (120分)。 【復習】講義の要点を

その他

連絡先・オフィスアワー

連絡先：大野 直子, na-ono@juntendo.ac.jp,
オフィスアワー：(月) 12:10~13:10

担当教員の実務経験

なし

備考

学修時間の割当：講義(70%), 演習(30%)

				確認し関連知識を検索追記してノートにまとめる (120分)。
6	大野 直子	グループ・組織のコミュニケーション	講義	【予習】参考文献の関連箇所を読んでおく (120分)。 【復習】講義の要点を確認し関連知識を検索追記してノートにまとめる (120分)。
7	大野 直子	医療者患者コミュニケーション	講義	【予習】参考文献の関連箇所を読んでおく (120分)。 【復習】講義の要点を確認し関連知識を検索追記してノートにまとめる (120分)。
8	大野 直子	公衆衛生/医療通訳におけるヘルスコミュニケーション	講義	【予習】参考文献の関連箇所を読んでおく (120分)。 【復習】講義の要点を確認し関連知識を検索追記してノートにまとめる (120分)。
9	大野 直子	論文抄読発表：行動変容のためのヘルスコミュニケーション	講義, 討議, 発表	【予習】参考文献の関連箇所を読んでおく (120分)。 【復習】講義の要点を確認し関連知識を検索追記してノートにまとめる (120分)。
10	大野 直子	論文抄読発表：リスクコミュニケーション	講義, 討議, 発表	【予習】参考文献の関連箇所を読んでおく (120分)。 【復習】講義の要点を確認し関連知識を検索追記してノートにまとめる (120分)。
11	大野 直子	論文抄読発表：グループ・組織のコミュニケーション	講義, 討議, 発表	【予習】参考文献の関連箇所を読んでおく

				(120分)。 【復習】講義の要点を確認し関連知識を検索追記してノートにまとめる(120分)。
12	大野 直子	論文抄読発表：医療者患者コミュニケーション	講義, 討議, 発表	【予習】参考文献の関連箇所を読んでおく(120分)。 【復習】講義の要点を確認し関連知識を検索追記してノートにまとめる(120分)。
13	大野 直子	論文抄読発表：公衆衛生/医療通訳におけるヘルスコミュニケーション	講義, 討議, 発表	【予習】参考文献の関連箇所を読んでおく(120分)。 【復習】講義の要点を確認し関連知識を検索追記してノートにまとめる(120分)。
14	大野 直子	海外のヘルスコミュニケーション関連の政策等を調査し、日本版を提案するプロジェクト：準備	PBL, グループワーク	【予習】参考文献の関連箇所を読んでおく(120分)。 【復習】講義の要点を確認し関連知識を検索追記してノートにまとめる(120分)。
15	大野 直子	海外のヘルスコミュニケーション関連の政策等を調査し、日本版を提案するプロジェクト：発表	PBL, グループワーク	【予習】参考文献の関連箇所を読んでおく(120分)。 【復習】講義の要点を確認し関連知識を検索追記してノートにまとめる(120分)。

※ アクティブラーニングの要素を取り入れている場合、その内容を明記（PBL, 反転授業, グループワーク, 討議, 発表等）